

CentreCOM® Secure HUB FS980M シリーズ

5年保証

マネージメント
機能

50℃環境対応

IEEE 802.3at
PoE+ 対応

AW
Plus

AMF

Switch

EPSR

Loop
Guard

VCS



Non-PoE+ モデル
AT-FS980M/9-Z5
AT-FS980M/18-Z5
AT-FS980M/28-Z5
AT-FS980M/52-Z5

PoE+ モデル
AT-FS980M/9PS-Z5
AT-FS980M/18PS-Z5
AT-FS980M/28PS-Z5
AT-FS980M/52PS



PoE+ モデル (固定式二重化電源)
AT-FS980M/28DP



SFP モジュール
AT-SPFX/2-90-Z5 AT-SPFX30/I-Z5
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5
AT-SPTXC-Z5*
AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5
AT-SPLX10a-Z5
AT-SPLX40-Z5
AT-SPZX80-Z5
AT-SPBD10-13・14-Z5

※ AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS のみ
※ [-Z5] はデリバリースタンド 5 年加入権利付き



マネージメントケーブル
AT-VT-K#3



スタックモジュール
AT-StackXS/1.0*

AT-FS980M/28・28PS・28DP
AT-FS980M/52・52PS

10T/100TX
24/48Ports自動認識

SFP
4Slots

AT-FS980M/9・9PS
AT-FS980M/18・18PS

10T/100TX
8/16Ports自動認識

10/100/1000T
1/2Ports自動認識(コンボ)

SFP
1/2Slots(コンボ)

「省エネ法」に基づく表示

区分
A

回線ポートの種類・数

AT-FS980M/9	: 100Mbps × 8 : 1Gbps × 1
AT-FS980M/18	: 100Mbps × 16 : 1Gbps × 2
AT-FS980M/28	: 100Mbps × 24 : 1Gbps × 4
AT-FS980M/52	: 100Mbps × 48 : 1Gbps × 4
AT-FS980M/52PS	: 100Mbps × 48 : 1Gbps × 4

最大実効伝送速度

AT-FS980M/9	: 1.6Gbps
AT-FS980M/18	: 3.6Gbps
AT-FS980M/28	: 6.4Gbps
AT-FS980M/52	: 8.8Gbps
AT-FS980M/52PS	: 8.8Gbps

PoE 最大供給電力

AT-FS980M/52PS	: 375.0W
----------------	----------

エネルギー消費効率

AT-FS980M/9	: 3.4W/Gbps
AT-FS980M/18	: 2.2W/Gbps
AT-FS980M/28	: 2.0W/Gbps
AT-FS980M/52	: 2.5W/Gbps
AT-FS980M/52PS	: 5.2W/Gbps

※ AT-FS980M/9PS、AT-FS980M/18PS、
AT-FS980M/28PS、AT-FS980M/28DP
はPoE最大供給電力が16を超えている
ため、「省エネ法」スイッチ機器の対象外

CentreCOM Secure HUB FS980M シリーズは、ダウンリンクポートに 10BASE-T/100BASE-TX ポートを、アップリンクポートに SFP スロットまたは SFP/10/100/1000BASE-T のコンボポートを搭載した、ファーストイーサネット・インテリジェント・スイッチです。10/100M の通信速度が最適なデバイスの集約を、高いコストパフォーマンスで実現します。

ハードウェアパケットフィルタをサポートし、QoS や ACL によるきめ細かなトラフィック制御が可能です。また、基本的な認証方式 (IEEE 802.1X/Web 認証/MAC アドレスベース認証) に加え、2 ステップ認証やゲスト VLAN、Auth-fail VLAN などの高度な認証オプションを設定可能なため、従来機種からのリプレイスによるネットワークエッジでのセキュリティ向上を実現できます。

AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS は、4 台のスイッチを仮想的な 1 台のスイッチとして扱うことが可能な VCS (Virtual Chassis Stack) に対応しているため、台数が多く煩雑になりがちなエッジ・スイッチの管理をシンプルにし、管理・運用コストの低減を可能にします。

PoE+ モデルの 10BASE-T/100BASE-TX ポートは、IEEE 802.3at 準拠の PoE+ 機能を搭載しており、1 本のイーサネットケーブルで通信データと大容量電力供給を可能にします。1 ポートあたり 30W、装置全体として AT-FS980M/9PS は 150W まで、AT-FS980M/18PS は 250W まで、AT-FS980M/28PS・28DP・52PS は 375W までの給電に対応しています。

CentreCOM Secure HUB FS980M シリーズは、全世界で多くの導入実績を持つ AlliedWare Plus (AW+) を採用しており、モジュラーアーキテクチャによる高い堅牢性を実現しながら、業界標準コマンドへの準拠により、他社製品からのスムーズな移行を可能にします。また、アライドテレシス独自の Allied Telesis Management Framework (AMF) に対応しているため、他のアライドテレシス製スイッチやルーターとの統合管理も容易です。

本体にサポートサービス (デリバリースタンド) の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー 2、デリバリー 6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。
弊社では、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Web サイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

特長

●AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMFは統合管理を行うAMFマスターと管理されるAMFメンバーからなり、次の5機能により、ネットワークの統合管理を行います。

・一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF マスターから多数のAMF メンバーを一元管理します。

・自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF ネットワークの自動構築およびAMF メンバーの自動認識を行います。

・自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMF メンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール)、AMF メンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリー)、複数AMF メンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

・非AMF装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF 装置の混在や広域商用回線を介したAMF ネットワークの構築が可能です。

・分散マスター処理 (AMF コントローラー)

AMF マスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

CentreCOM Secure HUB FS980M シリーズはAMF エッジメンバー装置※1に対応しており、AMF ネットワークとAMF 非対応機器のエッジネットワークを接続させるHUBとしての役割を持つエッジ・スイッチとして最適です。

対応機能を絞り込むことで従来製品よりも低価格での提供が可能のため、AMF による利便性・工数削減効果だけでなく、導入コストの削減効果を提供します。

※1 AMF エッジメンバーはAMF 仮想リンクには対応していません。

●EP SR

EP SR (RFC3619) は、リング構成のネットワークにおいて、レイヤー 2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短 50 ミリ秒未満)。本製品は、EP SR リング内にトランジットノードとして接続することができます。

●充実したセキュリティー機能

・強固な認証機能をサポート

IEEE 802.1X 認証 / Web 認証 / MAC アドレスベース認証や、それら認証方式の同一ポート上での混在を可能とする Tri-Auth 機能など、様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。

- Tri-Auth、エンハンスド ゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス / インターセプト Web 認証、2 ステップ認証に対応

・多種多様なセキュリティー機能の搭載

通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現する SSH や、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立する SNMPv3 の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。

- ポートセキュリティー、SSH (Secure Shell)、DHCP スヌーピング、SNMPv3、ユーザー 認証 データベース (RADIUS/TACACS+ 認証) に対応

●VCS (バーチャルシャーシスタック)※2

複数のスイッチを双方向 4Gbps の帯域幅を持つスタックモジュールで接続することにより、1 台の仮想スイッチとして扱うことができます。

VCS グループは、4 台※3の FS980M シリーズを自由に組み合わせで構築でき、最大 200 ポートの高密度収容を実現します。

※2 AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS のみ

※3 ファームウェアバージョン 5.4.7 以降 4 台まで、それ以前は 2 台までのサポート。

●ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークのループを検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。

●PoE+ (IEEE 802.3at) をサポート※4

従来の PoE (IEEE 802.3af) に加え、高容量給電が可能な PoE+ (IEEE 802.3at) に対応しています。

1 ポートあたり 30W、装置全体として AT-FS980M/9PS

は 150W まで、AT-FS980M/18PS は 250W まで、

AT-FS980M/28PS・28DP・52PS は 375W まで給電可能な

ため、PoE+ 対応無線 LAN アクセスポイントやネットワークカメラなどの様々な PoE+ 受電機器が接続可能です。

※4 PoE+ モデルのみ

●冗長電源搭載※5

AT-FS980M/28DP は固定式冗長電源を標準搭載しています。同梱の電源ケーブルによって電源を冗長化することで、1 台の電源が故障した場合でももう 1 台の電源で継続稼動が可能のため、業務に支障を与えることなくメンテナンスが可能です。また、1 台故障した場合でも給電能力が落ちることはありません。

※5 AT-FS980M/28DP のみ

特長

● Web GUIを用いた直感的な管理

Web ブラウザーから機器の情報表示や設定が可能な Web GUI を標準でサポートします。

管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

● 日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Web ブラウザーからの視覚的な設定・管理が可能です。

● ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。

● PoE 設定

PoE ページにて、システムやポート単位の PoE 有効 / 無効化、給電優先度の設定等が可能になります。また、各ポートの状態や設定も表示できます。

● ネットワーク設定

VLAN インターフェースやインターフェースの IP アドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

● システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

仕様

準拠規格

IEEE 802.3 10BASE-T
IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX^{*1}
IEEE 802.3ah 100BASE-BX^{*1}
IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX^{*1}
IEEE 802.3ab 1000BASE-T^{*1}
IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10^{*1}
IEEE 802.3x Flow Control,
IEEE 802.3af Power over Ethernet^{*2}
IEEE 802.3at Power over Ethernet+^{*2}
IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet^{*3}
IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree^{*4}
IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree^{*5}
IEEE 802.1X Port Based Network Access Control
IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol
IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)^{*6}
IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol

適合規格

CE

安全規格

AT-FS980M/9・9PS・18・18PS・28・28PS・52・52PS
UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
AT-FS980M/28DP
UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1

EMI 規格

VCCI クラス A

EU RoHS 指令

マネージメント^{*7}

SNMP

SNMPv1/v2c/v3

SNMP MIB

MIB II (RFC1213)
IP Forwarding Table (RFC2096)
Extended Bridge MIB (RFC2674)^{*8}
Extended Interface MIB (RFC2863)
SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415)
SNMPv2 MIB (RFC3418)
PoE MIB (RFC3621)^{*9}
Ethernet MIB (RFC3635)
IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636)
Bridge MIB (RFC4188)
RSTP MIB (RFC4318)
DISMAN ping MIB (RFC4560)
Entity MIB (RFC6933)
LLDP MIB (IEEE 802.1AB)
LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057)
Private MIB

RMON

1,2,3,9 Group

ターミナル

Telnet、VT100 互換端末(コンソールポート経由)

通信速度

10Mbps/100Mbps/1000Mbps^{*1}

ポート

AT-FS980M/9・9PS・18・18PS

10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45 コネクター)

AT-FS980M/9
× 8
AT-FS980M/9PS
× 8 (PoE-OUT)

AT-FS980M/18
× 16
AT-FS980M/18PS
× 16 (PoE-OUT)

オートネゴシエーション
10M/100M Full/Half 固定設定
MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定

10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)

AT-FS980M/9・9PS
× 1 (コンボポート)

AT-FS980M/18・18PS
× 2 (コンボポート)

オートネゴシエーション^{*9}
10M/100M/1000M Full 固定設定
MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定

SFP スロット

AT-FS980M/9・9PS
× 1 (コンボポート)

AT-FS980M/18・18PS
× 2 (コンボポート)

RS-232 (RJ-45 コネクター)^{*10}

× 1

AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS				
10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45 コネクター)		AT-FS980M/28	AT-FS980M/52	
		× 24	× 48	
		AT-FS980M/28PS・28DP	AT-FS980M/52PS	
		× 24 (PoE-OUT)	× 48 (PoE-OUT)	
オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half 固定設定 MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定				
SFP スロット※11		× 4		
RS-232 (RJ-45 コネクター)※10		× 1		
使用ケーブル	—	非 PoE	PoE※12	PoE+※12
	10BASE-T	UTP カテゴリー 3 以上	UTP カテゴリー 5 以上	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上
	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5 以上	UTP カテゴリー 5 以上	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上
	1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上		
	切替スイッチ	LED ON/OFF ボタン		
パフォーマンス	スイッチング方式		LED の消灯 (エコ LED)、通常動作の切り替え	
			ストア & フォワード	
	最大パケット転送能力 (装置全体 / 64Byte)		AT-FS980M/9・9PS	AT-FS980M/18・18PS
			2.67Mpps	5.35Mpps
			AT-FS980M/28・28PS・28DP	AT-FS980M/52・52PS
			9.52Mpps	13.09Mpps
	スイッチング・ファブリック		AT-FS980M/9・9PS	AT-FS980M/18・18PS
			3.6Gbps	7.2Gbps
			AT-FS980M/28・28PS・28DP	AT-FS980M/52・52PS
			12.8Gbps	17.6Gbps
	メモリー容量		フラッシュメモリー	128MByte
			メインメモリー	512MByte
	MAC アドレス登録数		16K※13	
	VLAN 登録数		4,094 個 (VID=1 ~ 4,094)	
	サポート機能	AMF メンバー機能、AMF エッジノード機能、ハードウェアパケットフィルタ、マルチホーミング、VLAN (ポートベース / IEEE 802.1Q タグベース / IP サブネットベース / プロトコルベース)、マルチプル VLAN、QoS (IEEE 802.1p / ポリシーベース / メータリング / シェーピング)、ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP / Manual Configuration)、ブロードキャスト / マルチキャスト / 未学習ユニキャストパケットフィルタリング、スパンニングツリー (IEEE 802.1D / IEEE 802.1w / IEEE 802.1s)、BPDU ガード、BPDU フィルター、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPSR)、EPSR エンハンストリカバリー、ポート帯域制限、ポートミラーリング、ポートセキュリティ、フローコントロール※14、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード (LDF 検出 / MAC スラッシング検出 / 受信レート検出 (QoS ストームプロテクション))、パケットストームプロテクション、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host / Multiple Host / Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5 / TLS / TTLS / PEAP)、ダイナミック VLAN、エンハンスド ゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミック VLAN、マルチ VLAN セッション、MAC アドレスベース認証、Supplicant MAC 認証、Web 認証、プロミスキャス / インターセプト Web 認証、2 ステップ認証、Web Proxy for Web 認証、ポート認証設定テンプレート化、ケーブル診断、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting / Authentication / Logging)、IGMPv1 / v2 / v3 スヌーピング、EAP / BPDU 透過、Jumbo フレーム対応※15、バーチャルシャーシスタック※16、スイッチポートレザリエンシーリンク※16、DHCP クライアント、DHCP スヌーピング、Ping ボーリング、ARP、SMTP 認証、ログ、スクリプト、トリガー、NTP クライアント、Secure Shell、マネージメントスタック、TFTP / Zmodem / HTTP によるソフトウェア / 設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1 / v2c / v3、MLDv1 / v2 スヌーピング、NTPv6 クライアント、DNSv6 クライアント、DHCPv6 クライアント、DHCPv6-PD、RA ガード、HOL ブロック防止、Findme、UDLD		

CentreCOM® Secure HUB FS980Mシリーズ

仕様

	ポートLED (10BASE-T/100BASE-TXポート)※17			
	AT-FS980M/9・18・28・52			
	L/A	緑	100Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
		橙	10Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
	DPX	緑	Full Duplexでリンク確立時に点灯	
	ポートLED (10BASE-T/100BASE-TX PoEポート)※17			
	AT-FS980M/9PS・18PS・28PS・28DP・52PS			
	L/A	緑	100Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
		橙	10Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
	POE	緑	受電機器へのPoE電源供給時に点灯、PoE電源の電力使用量が最大供給電力を上回ったか、ポートの出力電力が上限値を上回ったことによるポートへの給電停止時に点滅	
	ポートLED (10/100/1000BASE-Tポート)※17			
	AT-FS980M/9・9PS・18・18PS			
	L/A	緑	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
		橙	10/100Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
	DPX	緑	Full Duplexでリンク確立時に点灯	
	SFPスロットLED※17			
L/A	緑	SFP/スタックモジュール※16を介して1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅		
		AT-FS980M/9・9PS・18・18PS		
	橙	SFPを介して100Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅		
		AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS		
ステータスLED				
POWER	緑	電源供給時に点灯		
FAULT	赤	ファン (AT-FS980M/9・18・28を除く)、内部温度の異常発生時に点滅		
電源部	—			
定格入力電圧	AC100-240V※18			
入力電圧範囲	AC90-264V※18			
定格周波数	50/60Hz			
定格入力電流	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	0.9A	0.9A	1.5A	1.5A
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	3.9A	4A	8-4A	8-4A
	—		AT-FS980M/28DP	—
			8-4A	
	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	0.13A	0.24A	0.39A	0.67A
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	2.2A	3.6A	6.0A	6.1A
—		AT-FS980M/28DP	—	
		5.9A		
平均消費電力※19	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	5.3W (最大6.3W)	9.6W (最大12W)	15W (最大19W)	27W (最大36W)
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	92W (最大190W)	150W (最大320W)	240W (最大520W)	250W (最大540W)
	—		AT-FS980M/28DP	—
			260W (最大520W)	
	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	19kJ/h (最大23kJ/h)	34kJ/h (最大45kJ/h)	54kJ/h (最大70kJ/h)	99kJ/h (最大130kJ/h)
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	330kJ/h (最大700kJ/h)	540kJ/h (最大1200kJ/h)	880kJ/h (最大1900kJ/h)	930kJ/h (最大1900kJ/h)
—		AT-FS980M/28DP	—	
		890kJ/h (最大1900kJ/h)		
PoE	給電方式	オルタナティブA		
最大供給電力	1ポートあたり	30W		
		AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	
	装置全体	150W	250W	
		AT-FS980M/28PS・28DP・52PS		
		375W		
ファンの有無	AT-FS980M/9・18・28			
	無			
	AT-FS980M/9PS・18PS・28PS・28DP・52・52PS			
	有			
エアフロー	AT-FS980M/9PS			
	背面吸気 側面排気型			
	AT-FS980M/18PS			
	側面吸気 背面排気型			
	AT-FS980M/28PS・28DP・52・52PS			
	側面吸気 側面排気型			
環境条件	動作時温度	0～50℃※20		
	動作時湿度	5～80% (結露なきこと)		
	保管時温度	-20～60℃		
	保管時湿度	5～95% (結露なきこと)		

外形寸法 (突起部含まず)	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	330 (W) × 204 (D) × 44 (H) mm	330 (W) × 204 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 257 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 257 (D) × 44 (H) mm
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	330 (W) × 204 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 257 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 345 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 345 (D) × 44 (H) mm
	—	—	AT-FS980M/28DP 440 (W) × 425 (D) × 44 (H) mm	—
質量	AT-FS980M/9	AT-FS980M/18	AT-FS980M/28	AT-FS980M/52
	2.0kg	2.1kg	3.2kg	3.4kg
	AT-FS980M/9PS	AT-FS980M/18PS	AT-FS980M/28PS	AT-FS980M/52PS
	2.5kg	3.5kg	5.2kg	5.4kg
	—	—	AT-FS980M/28DP 7.1kg	—
パッケージ内容 ※10	AT-FS980M/9・9PS・18・18PS・28・28PS・52・52PS			
	本体、電源ケーブル※18、電源ケーブル抜け防止フック、 19 インチラックマウントキット(1式)、ゴム足(4個)、本製品をお使いの前に、 梱包内容、英文製品情報※2、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)			
	AT-FS980M/28DP			
	本体、電源ケーブル(2本)※18、電源ケーブル抜け防止フック(2個)、 19 インチラックマウントキット(1式)、ゴム足(4個)、本製品をお使いの前に、 梱包内容、英文製品情報※21、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)			
オプション(別売)	CentreCOM Secure HUB FS980M シリーズ共通オプション			
[Z5] はデリバ リースタンド 5 年加入権付 製品 ※22	コンソールケーブル※10:			
	AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) / USB)		
	CentreCOM VT-Kit2	RS-232 ケーブル (RJ-45 / D-Sub 9 ピン)		
	AT-PWRCBL-J01L/J01R ※23	L 字型 コネクタ 電源ケーブル (左 / 右)		
	AT-BRKT-J22	壁設置ブラケット		
	AT-FS980M/9・9PS・18・18PS オプション			
	SFP モジュール ※24:			
	AT-SPFX/2-90-Z5	100BASE-FX (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPFX30/I-Z5	100M SMF (30km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5	100BASE-BX (15km) (LC)		
	AT-SPSX-Z5	1000BASE-SX (2 連 LC)		
	AT-SPSX2-Z5	1000M MMF (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPLX10a-Z5	1000BASE-LX (2 連 LC)		
	AT-SPLX40-Z5	1000M SMF (40km) (2 連 LC)		
	AT-SPZX80-Z5	1000M SMF (80km) (2 連 LC)		
	AT-SPBD10-13・14-Z5	1000BASE-BX10 (LC)		
	マグネット Kit XS	壁設置用磁石		
	AT-FS980M/9・9PS・18 オプション			
	マグネットシート L 壁設置用磁石			
	AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PS オプション			
	SFP モジュール ※24:			
	AT-SPFX/2-90-Z5	100BASE-FX (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPFX30/I-Z5	100M SMF (30km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5	100BASE-BX (15km) (LC)		
	AT-SPTXc-Z5 ※20	10/100/1000BASE-T (RJ-45)		
	AT-SPSX-Z5	1000BASE-SX (2 連 LC)		
	AT-SPSX2-Z5	1000M MMF (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応		
	AT-SPLX10a-Z5	1000BASE-LX (2 連 LC)		
	AT-SPLX40-Z5	1000M SMF (40km) (2 連 LC)		
	AT-SPZX80-Z5	1000M SMF (80km) (2 連 LC)		
	AT-SPBD10-13・14-Z5	1000BASE-BX10 (LC)		
	AT-StackXS/1.0-Z5	銅バスタックモジュール (1m)		

- ※1 対応SFPモジュール装着時(1000BASE-TはAT-FS980M/9・9PS・18・18PSのコンポートを含む)
- ※2 AT-FS980M/9PS・18PS・28PS・28DP・52PSのみ
- ※3 AT-FS980M/9・9PS・18・18PSの10/100/1000BASE-Tポートのみ
- ※4 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※5 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※6 IEEE 802.3ad と同等
- ※7 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※8 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- ※9 10/100/1000BASE-Tコンポートは10/100/1000M Full Duplexでの接続のみサポートしています。
- ※10 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください(AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※11 AT-FS980M/28・28PS・28DPのポート27、28、AT-FS980M/52・52PSのポート51、52はスタックポートとして使うか、拡張用のスイッチポートとして使うかを選ぶことができます。VCS機能を有効に設定するとスタックポートに、無効に設定するとスイッチポートになります。
- ※12 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをお勧めします。
- ※13 表中では、K=1024
- ※14 AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PSによるVCS構成時は、PAUSEフレームの送信はサポート対象外で、PAUSEフレームの受信のみをサポート

仕様

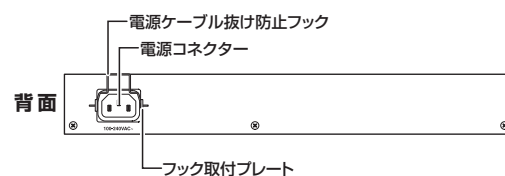
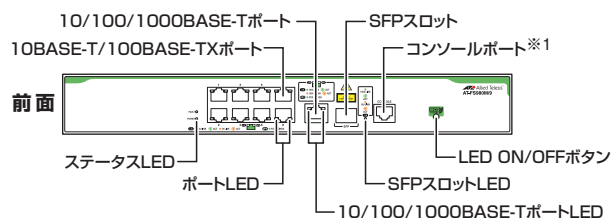
- ※ 15 10,240Byte以下。AT-SPTXcによる10/100Mbps通信でのJumboフレームは未サポート
- ※ 16 AT-FS980M/28・28PS・28DP・52・52PSのみ
- ※ 17 LED ON/OFF ボタンによって消灯可能(エコLED)
- ※ 18 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ※ 19 AT-FS980M/9・9PS・18・18PS: 10/100/1000BASE-T ポート使用時
AT-FS980M/28: AT-SPLX10 (販売終了) または AT-SPLX10a × 4 個使用時
AT-FS980M/28PS・28DP・52・52PS: AT-SPTXa (販売終了) × 4 個使用時
- ※ 20 AT-SPTXc使用時のAT-FS980M/28の動作時温度は0～40℃です。
また、AT-FS980M/28でAT-SPTXcを同時に使用できるのは2個までです。2個使用する場合はポート25, 26に装着してください。その際、ポート27, 28ではAT-StackXS/1.0のみ使用可能です。
- ※ 21 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※ 22 Zは「デリバリースタンド」下1桁目は提供年数を表します。
- ※ 23 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。
- ※ 24 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFP モジュールです。

●ハードウェアリビジョンについてのご注意

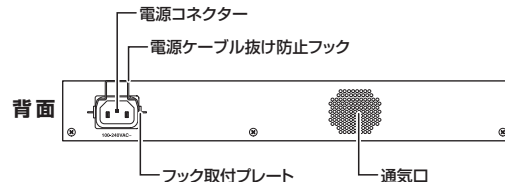
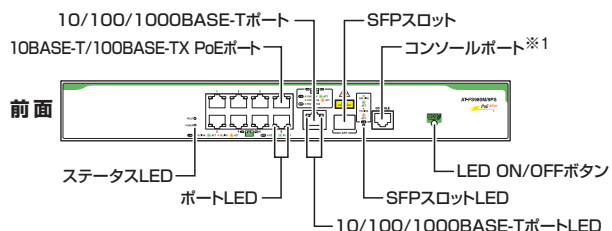
AT-FS980M/18PSにおいて、ハードウェアリビジョン Rev.H以降の製品を使用する場合は、ファームウェアバージョン5.5.1-2.10以降を適用してください。

外観図

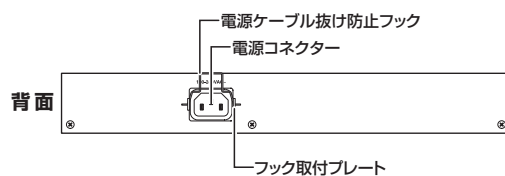
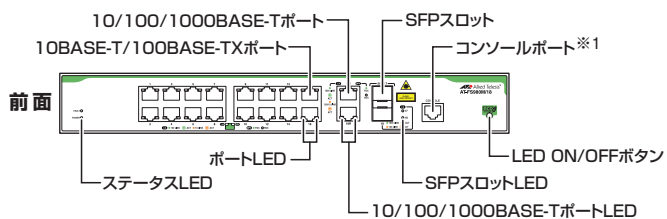
AT-FS980M/9



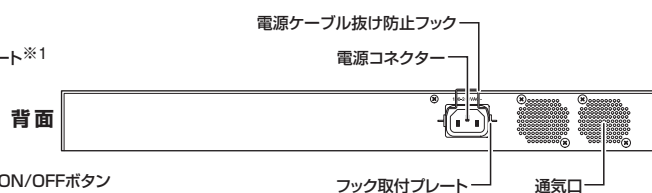
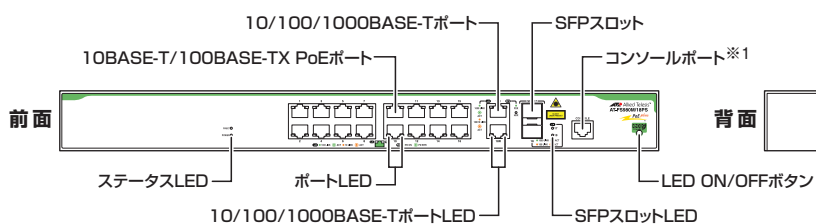
AT-FS980M/9PS



AT-FS980M/18



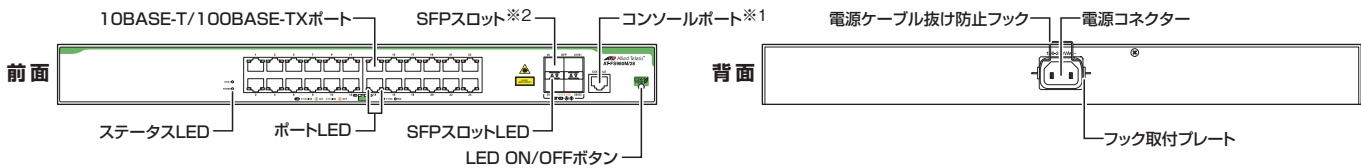
AT-FS980M/18PS



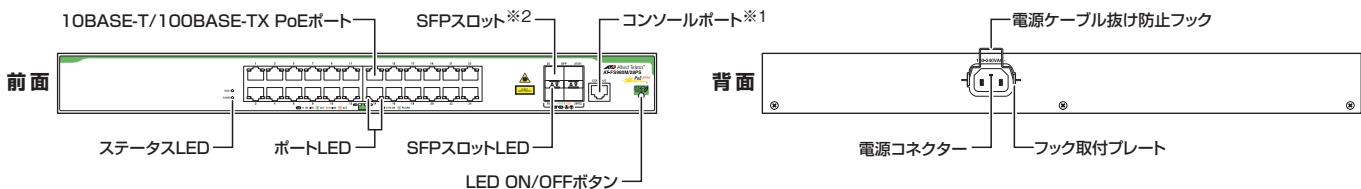
CentreCOM® Secure HUB FS980Mシリーズ

外観図

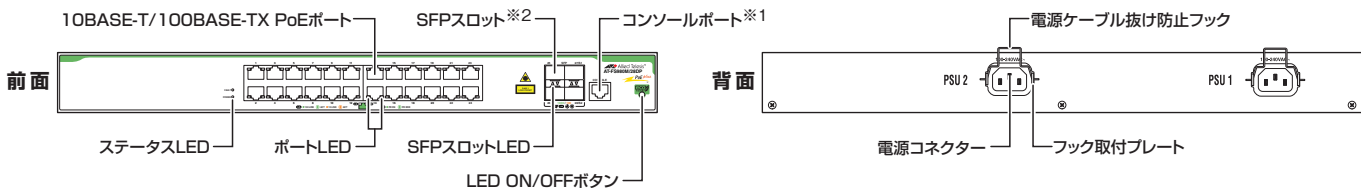
AT-FS980M/28



AT-FS980M/28PS



AT-FS980M/28DP



AT-FS980M/52



AT-FS980M/52PS



※1 コンソール接続にはオプション(別売)のAT-VT-Kit3またはCentreCOM VT-Kit2が必要です。

※2 AT-FS980M/28・28PS・28DPのポート27, 28, AT-FS980M/52・52PSのポート51, 52はスタックポートとして使うか、拡張用のスイッチポートとして使うかを選ぶことができます。CLI上で、VCS機能を有効に設定するとスタックポートに、無効に設定するとスイッチポートになります(VCS機能は初期設定で有効化されています。なお、有効・無効を設定変更するには、システムの再起動が必要になります)。
VCS機能有効時、末尾の2ポートはスタックポート1(S1), 2(S2)となり、複数のスイッチをリング状に接続するためのポートとして動作します。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内は様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は
製品のかわいい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

0120-860442 テレマーケティング
(月～金/9:00～17:30)
ホームページ
<http://www.allied-telesis.co.jp/>

販売店

アライドテレシス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧